

大内すみれ会



▲おしゃべりが止まらない仲間

戸多地区、大内自治会にある、若妻会・子ども会育成会・ママさんバレーがきっかけとなって、活動する会です。

現在は、2ヶ月に1回の公民館清掃と年1回の廃品回収、新年の顔合わせが中心の活動ですが、農作業中や地区で行っている体操クラブなどで週2回程度顔を合わせています。

はじめたきっかけ・内容

きっかけとなった、若妻会・子ども会・ママさんバレーを通じて、地域の行事を一緒にしたり、出かけたり何十年にもわたりつきあってきているので、気心が知れていて、何をやるにも団結力が強いとお話しされていました。

楽しさなど

会の楽しさは「おしゃべり」。話す内容はたわいもないことだけど、「昔からの関係の土台があるからこそ楽しい」とのこと。おしゃべりの中で、自分では出来ないと思っていることも、「それいいね」「やってみよう」と仲間が助けてくれて、何でも出来てしまうのだとか。

最近では、高齢のために参加できなくなる人もいるとのことですが、関係性は変わらず、近所の助け合いにつながっているとのこと。

暮らしている地域は、自然にあふれ美しい景色が見られるが、一方で那珂川のすぐそばで水害などの恐ろしさも隣り合わせだとお話ししていました。しかし、気心知れた人間関係に育まれた強力な助け合いの土台によって、何かあったときも助け合える関係が出来ているので、心強いと皆さんお話ししていらっしゃいました。



▲初冬の大内の様子



▲大内公民館



▲常に笑顔のみなさん